

2-1 学校に望むこと

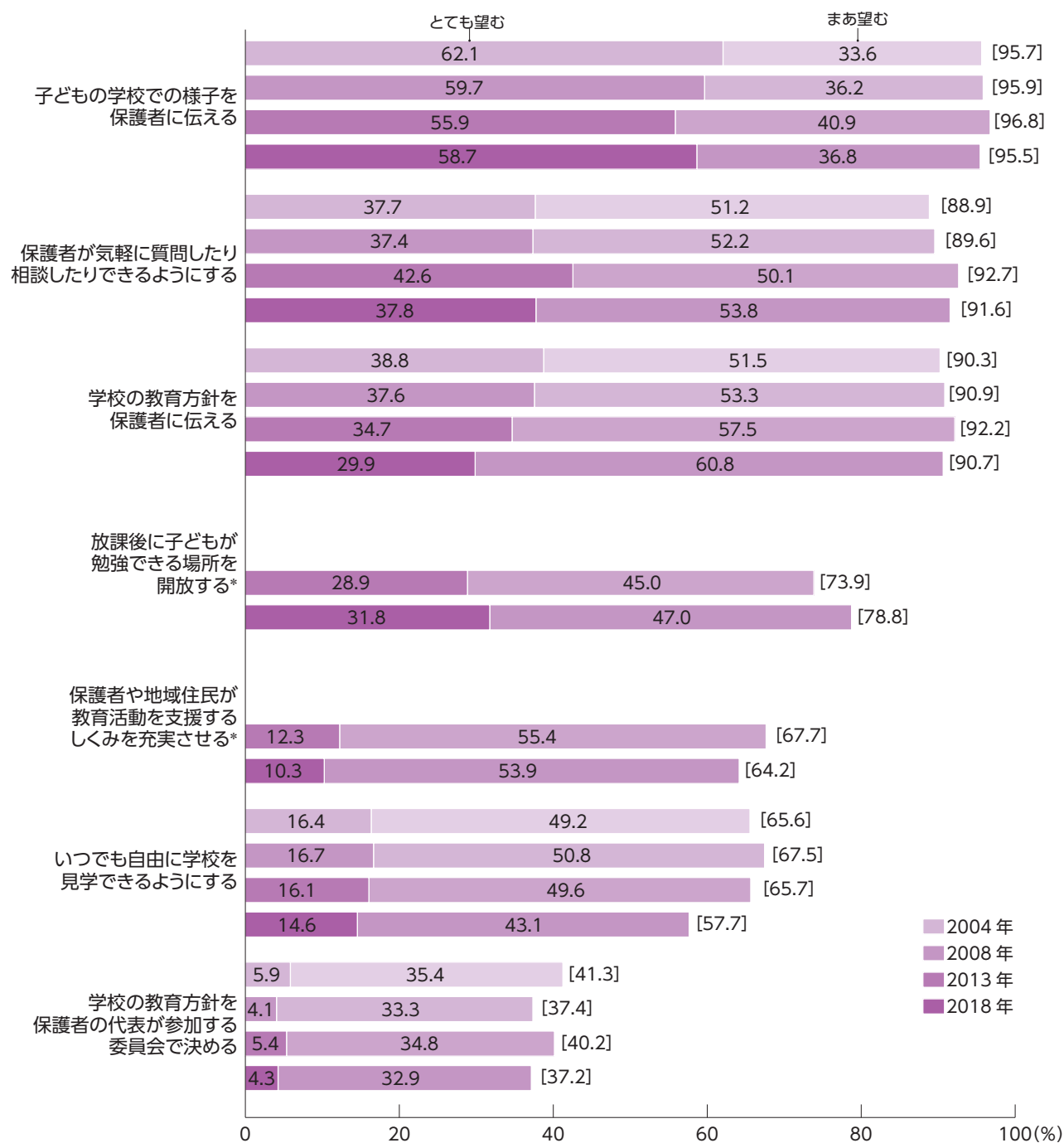
「いつでも自由に学校を見学」を望む保護者は減少

「子どもの学校での様子を保護者に伝える」「保護者が気軽に質問したり相談したりできるようにする」「学校の教育方針を保護者に伝える」ことを学校に「望む(とても+まあ)」保護者の比率は、04年から継続して高く、いずれも9割を超えた。「保護者や地域住民が教育活動を支援するしくみを充実させる」については13年から3.5ポイント微減しているが、64.2%の保護者が望んでいる。「いつでも自由に学校を見学できるようにする」については、04年から7.9ポイント減少し、57.7%となった。



あなたはお子様が通われている学校に、次のようなことを望みますか。

図2-1 学校に望むこと(全体・経年比較)



注1 []内は、「とても望む」+「まあ望む」の%。

注2 *は2004年、2008年にたずねていない。

2-2 学校へのかかわり

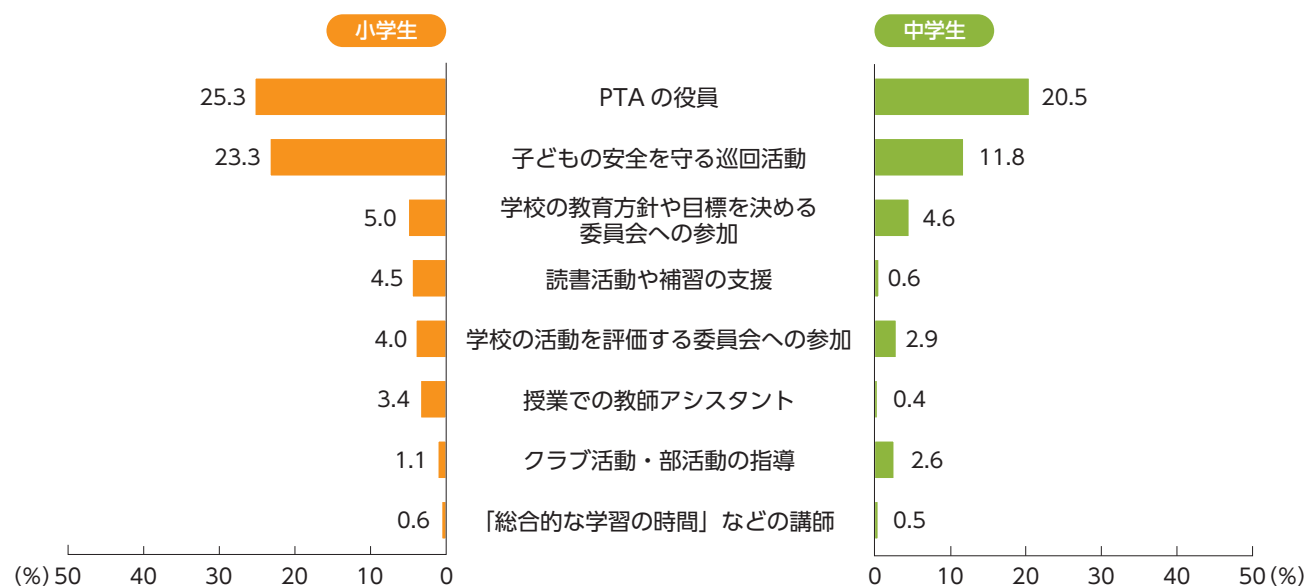
学校へのかかわりは「PTAの役員」「子どもの安全を守る巡回活動」が多い

学校へのかかわりとして「この1年間に経験したこと」については、「PTAの役員」が小学生の保護者(25.3%)、中学生の保護者(20.5%)ともっとも多い。次いで、「子どもの安全を守る巡回活動」が小学生で23.3%、中学生で11.8%と多かった。「学校に協力したい・してもよいこと」では、これらの順位が逆になり、「子どもの安全を守る巡回活動」が小学生で39.1%、中学生で35.8%ともっとも多い。「PTAの役員」が小学生で21.1%、中学生で19.1%となり、次に続いた。

Q

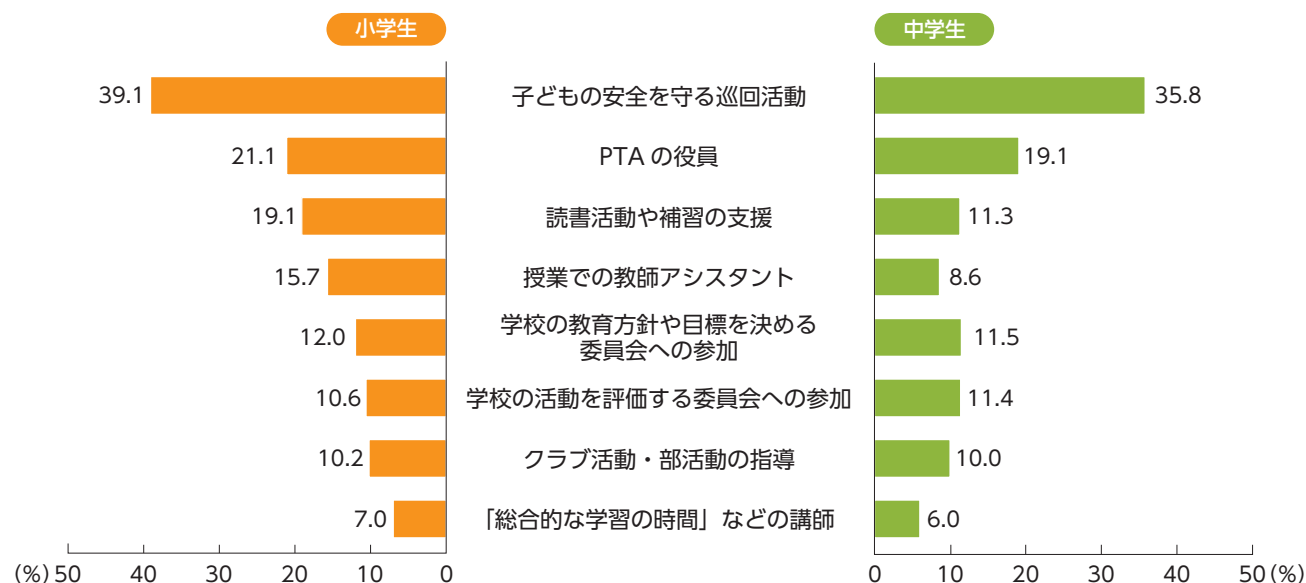
この1年間、次のようなことについて、あなたは経験したことがありますか。また、もし、学校から次のようなことを頼まれたら、あなたは協力したい・してもよいと思いますか。

図2-2 この1年間に経験したこと(学校段階別 2018年)



注 複数回答。

図2-3 学校から頼まれたら、協力したい・してもよいこと(学校段階別 2018年)



注 複数回答。